

目 次

伊万里・有田消防組合の概要	1
伊万里・有田消防組合管理者・副管理者	2
伊万里・有田消防組合議会議員	
伊万里・有田消防組合位置図	3
伊万里・有田消防組合管轄図	
伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長	4
伊万里・有田消防組合の統計	5
伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）	6
伊万里・有田消防組合組織・機構図	7
事務分掌（消防本部・消防署・分署）	8～10
消防相互応援協定等締結状況	11
消防庁舎の現況	12～13

総 務 編

職員の階級別人員配置表	14～15
職員の年齢及び勤続年数	16
職員の免許・資格取得状況	17

警 防 編

令和6年火災概要・月別火災発生状況	18
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	19
管内地区別火災発生状況	20
出火原因別火災発生状況（過去5年間）	21
令和6年災害出動状況	22
令和6年地区別事故種別救助出動件数	23
令和6年地区別事故種別救助人員	
消防署の車両一覧表	24
消防署の主な装備・資機材一覧表	25
消防水利状況	26

救 急 編

令和6年救急出動件数・搬送人員	27
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	28
事故種別・年齢別搬送状況	29
傷病程度別・年齢別搬送状況	
事故種別・現場到着時間別の状況	30
救急出動件数及び搬送人員の推移	31
出動件数5年ごとの推移	

通 信 指 令 編

通信指令業務の概要	32～33
119番通報等受信件数	34
過去3年間の119番通報等受信件数	
無線局配置状況	35

予 防 編

消防法施行令防火対象物数	36
中高層建築物数	37
令和6年度建築同意件数	38
危険物施設地区別一覧表	39
幼年・少年消防クラブ	40～41
女性防火クラブ	42
高齢者防火クラブ	43
令和6年度火災予防広報活動・研修状況	44

消 防 団

伊万里市消防団	
編成表	45
分団別階級構成	46
年齢構成・勤続年数	47
有田町消防団	
編成表	48
分団別階級構成・年齢構成・勤続年数	49

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	50～53
有田町消防のあゆみ	54～55
伊万里・有田消防組合のあゆみ	56～57

伊万里・有田消防組合の概要

伊万里・有田消防組合は、伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、北部九州の西部に位置し、天然の良港伊万里港や、美しい景観を誇る田園地帯、黒髪連山などを抱く自然に恵まれた環境にあります。



伊万里市は、石炭産業全盛期の頃、石炭の積出港として栄え、また、古くは「古伊万里」と称される肥前陶磁器の積出港として世界と結ばれるとともに、陶磁美の粋を結晶させた「鍋島」を産み出すなど、個性豊かで文化的な都市として繁栄して

きました。今日では、伊万里湾総合開発を軸に大規模な臨海工業団地を造成し、造船、ＩＣ関連産業、木材関連産業等の集積により近代的な工業港として発展しています。特に伊万里港においては東アジア諸国との国際物流の拠点化が進むほか、伊万里ブランドで名高い伊万里梨や伊万里牛に代表される農畜産業が市内各地で営まれるなど、人・物・情報の活発な交流により調和のとれた都市として着実な成長を遂げています。

一方の有田町は、古くからやきものの町として有名で、1616年に泉山地区で陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで磁器生産が本格化し、谷あいには「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。また、「日本の棚田百選」や「名水百選」に選ばれる美しい自然環境を持ち、その豊かな恵みから県下有数の農産地でもあり、有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる、伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

当組合は、この両市町を合わせた管轄人口約7万人、面積約321km²に1本部、2署3分署を配置し、災害に対応しています。



伊万里・有田消防組合管理者・副管理者



管理者 深 浦 弘 信



副管理者 松 尾 佳 昭

伊万里・有田消防組合議会議員

中 山 光 義	今 泉 藤一郎
加 藤 奈津実	松 尾 文 則
木 寺 智 子	手 塚 英 樹
前 田 久 年	原 田 一 宏
盛 泰 子	松 永 俊 和

令和7年8月1日現在

伊万里・有田消防組合位置図



伊万里・有田消防組合管轄図



伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長

歴代消防長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	丸 尾 定	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
2 代	吉 原 伴 彦	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
3 代	中 村 明 広	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
4 代	角 永 慎二郎	平成 30 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日
5 代	力 武 善 人	令和 3 年 4 月 1 日	令和 4 年 3 月 31 日
6 代	中 島 徳 夫	令和 4 年 4 月 1 日	令和 7 年 3 月 31 日
7 代	松 園 家 智	令和 7 年 4 月 1 日	

歴代伊万里消防署長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	平 山 定 昭	平成 26 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
2 代	角 永 慎二郎	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
3 代	松 尾 博 利	平成 30 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日
4 代	川 原 康 浩	平成 31 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日
5 代	中 島 徳 夫	令和 3 年 4 月 1 日	令和 4 年 3 月 31 日
6 代	松 本 幸 久	令和 4 年 4 月 1 日	令和 7 年 3 月 31 日
7 代	鳥 羽 広 幸	令和 7 年 4 月 1 日	

歴代有田消防署長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	久保田 清 人	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
2 代	池 田 勇 人	平成 27 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
3 代	岩 坪 司	平成 30 年 4 月 1 日	令和 2 年 12 月 20 日
4 代	松 本 幸 久	令和 3 年 4 月 1 日	令和 4 年 3 月 31 日
5 代	中 島 哲 也	令和 4 年 4 月 1 日	令和 6 年 3 月 31 日
6 代	仲 尾 博	令和 6 年 4 月 1 日	令和 7 年 3 月 31 日
7 代	廣 啓	令和 7 年 4 月 1 日	

伊万里・有田消防組合の統計

令和7年4月1日現在

面人	積口帯	面 積	人 口 密 度	人 口	世 帯 数
		 321,09k㎡	 1k㎡当り 約217人	 69,697人	 31,756世帯
消 防 予 算 組	織	消 防 予 算	署 所 数	職 員 数	消 防 団 員 数
		 1,563,397千円 (令和7年度)	 消防本部 1本部 消防署 2署 分署 3分署	 定数 130人 実員 135人 (派遣、再任用職員及び 会計年度職員含む)	 定数 伊万里市 829人 有田町 450人
車 施	両 設	消 防 車	特 殊 車 両	救 急 車 他	水 利 (基 準 適 合)
		 指揮車 2台 ポンプ車 7台 タンク車 1台 はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 1台	 連絡車 1台 資機材搬送車 1台 津波・大規模 風水害対策車 1台 水陸両用バギー 1台	 救急車 9台 業務車 6台	 消火栓 450基 防火水槽 517基
火 救 (令和6年中)	災 急	火 災 件 数	出 火 原 因	救 急 件 数	事 故 種 別
		 件数 18件	 火入れ 4件 コンロ 2件 電気機器 1件 その他 11件	 4,050件 1日当り約11件	 急病 62.6% 一般負傷 16.4% 転院搬送 12.8% 交通事故 4.7% その他 3.5%
予 防 火 組 織	防 火 組 織	防 火 対 象 物	危 険 物 施 設	定 期 点 検 報 告	住 民 防 火 組 織
		 3,264棟	 貯蔵所 163施設 取扱所 97施設 製造所 3施設	 定期点検報告義務 防火対象物71棟	 幼年消防 32クラブ 少年消防 15クラブ 女性防火 1クラブ 高齢者防火20クラブ

伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）

【歳 入】

（単位：千円）

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	前年度比 増 減 額
分担金及び 負担金	1,486,132	1,354,778	131,354
使用料及び 手数料	1,110	1,131	△21
県支出金	0	1	△1
財産収入	203	207	△4
諸収入	16,552	8,903	7,649
組合債	59,400	79,800	△20,400
合 計	1,563,397	1,444,820	118,577

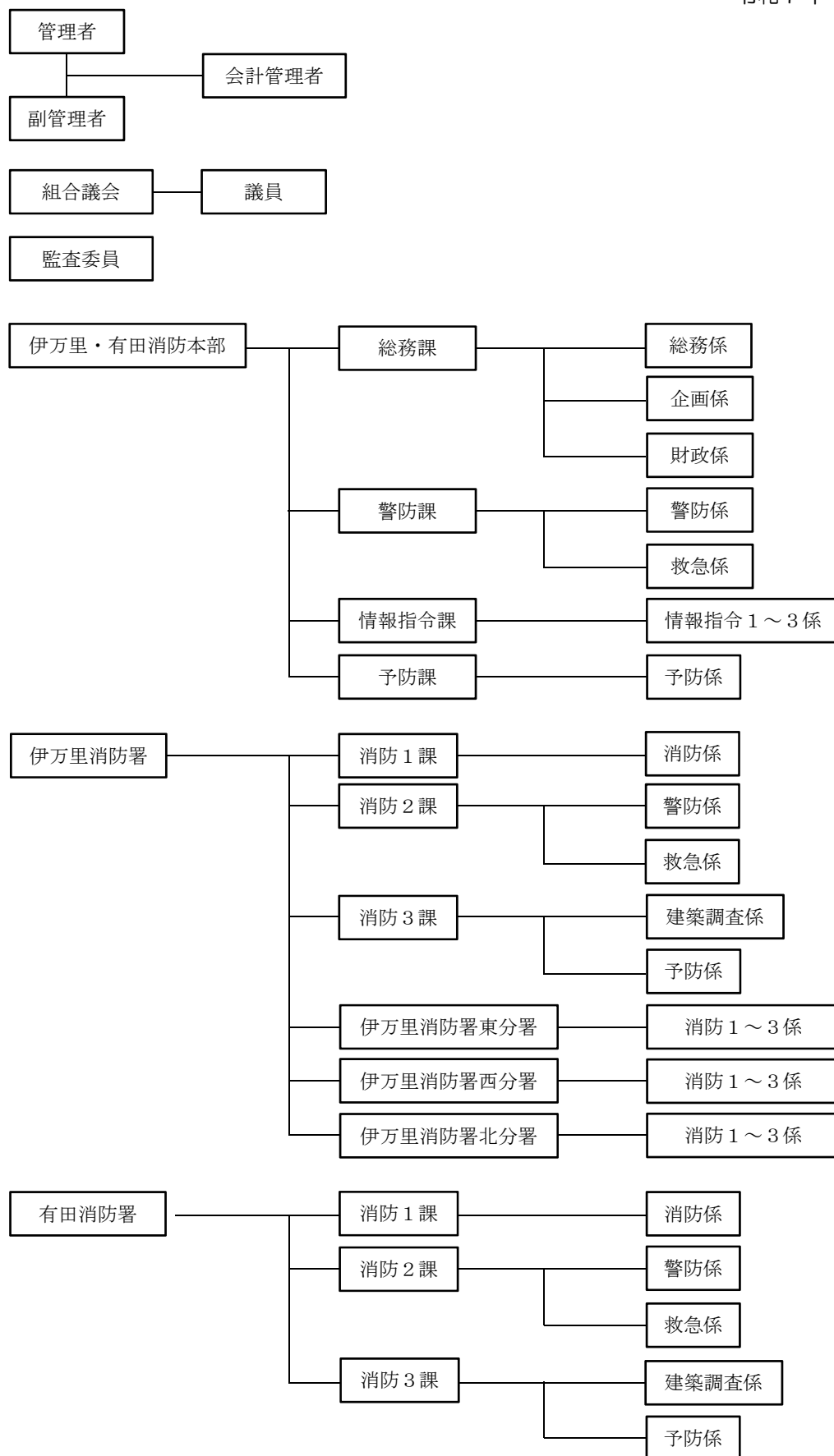
【歳 出】

（単位：千円）

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	前年度比 増 減 額
議会費	410	401	9
総務費	1,158,745	1,130,370	28,375
消防費	325,449	240,843	84,606
公債費	77,793	72,206	5,587
予備費	1,000	1,000	0
合 計	1,563,397	1,444,820	118,577

伊万里・有田消防組合組織・機構図

令和7年4月1日現在



事務分掌

消防本部

令和7年4月1日現在

課	係	事 務 分 掌
総務課	共通事項	1. 組合の議会に関する事項
	総 務 係	1. 公印の保管に関する事項 2. 条例、規則、規程等の制定改廃等に関する事項 3. 公告式に関する事項 4. 消防行政の総合的な調整に関する事項 5. 消防職員の任命、賞罰、服務、給与その他身分に関する事項 6. 定員管理及び配置に関する事項 7. 職員採用試験に関する事項 8. 消防職員の研修に関する事項 9. 消防職員委員会に関する事項 10. 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事項 11. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事項 12. 情報公開、個人情報保護に関する事項 13. 構成市町との連絡調整に関する事項 14. 消防長会及び他機関等との調整に関する事 15. 他課の所管に属さない事項
	企 画 係	1. 総合的な企画の立案、調整及び進管理に関する事項 2. 消防施設及び設備に関する事項 3. 消防庁舎等建設計画策定に関する事項
	財 政 係	1. 予算及び決算に関する事項 2. 公有財産の取得及び処分に関する事項 3. 入札及び契約事務に関する事項 4. 財政計画に関する事項 5. 出納事務に関する事項 6. 監査事務に関する事項
警防課	警 防 係	1. 警防対策に関する事項 2. 消防職員の教養訓練に関する事項 3. 消防機械器具に関する事項 4. 消防力の整備指針に関する事項 5. 消防相互応援協定に関する事項 6. 緊急消防援助隊に関する事項 7. 救助隊及び水難救助隊の運用に関する事項
	救 急 係	1. 救急業務に関する事項 2. 救急資機材の管理に関する事項 3. 救急統計に関する事項 4. 救急業務計画に関する事項 5. 救急隊員の研修に関する事項 6. 救急事案の検証に関する事項
情報指令課	情報指令 1 係 情報指令 2 係 情報指令 3 係	1. 通信指令業務に関する事項 2. 災害の情報収集及び連絡に関する事項 3. 気象観測及び統計に関する事項 4. 火災警報に関する事項 5. 情報システムの開発、調整及び管理運営に関する事項 6. 電子情報の保護に関する事項 7. 消防行政事務のデジタル化に関する事項 8. その他消防通信及び情報管理に関する事。
予防課	予 防 係	1. 火災予防の広報に関する事項 2. 火災予防の指導に関する事項 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事項 4. 建築同意に関する事項 5. 防火対象物の消防用設備等に関する事項 6. 防火対象物の予防対策に関する事項 7. 危険物の規制に関する事項 8. 火災の原因及び損害の調査に関する事項 9. その他予防業務に関する事項

消防署

課	係	事 務 分 掌
消 防 1 課	消 防 係	1. 公印の保管に関する事。 2. 消防署員の服務及び配置に関する事。 3. 消防職員の給与に関する事。 4. 文書の収受、発送及び保存に関する事。 5. 消防職員の研修に関する事。 6. 消防職員委員会に関する事。 7. 職員の福利厚生及び安全衛生に関する事。 8. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事。 9. 消防署の運営に関する事。 10. 予算に関する事。 11. 消防庁舎の管理及び物品の保管に関する事。 12. 契約に関する事。 13. 広報及び統計に関する事。 14. 監査事務に関する事。 15. 消防の諸統計に関する事。 16. 構成市町との連絡調整に関する事。 17. 他課の所管に属さない事項に関する事。
消 防 2 課	警 防 係	1. 災害警戒、防ぎよ及び鎮圧に関する事。 2. 災害箇所の警戒及び調査に関する事。 3. 救助業務に関する事。 4. 緊急消防援助隊に関する事。 5. 警防計画に関する事。 6. 消防署員の訓練及び各種演習に関する事。 7. 消防活動の統計に関する事。 8. 催物の警備に関する事。 9. 毒物及び劇物の貯蔵又は取扱いに関する事。 10. 洞道に関する事。 11. 火災と紛らわしい行為に関する事。 12. 消防隊の通行その他消火活動に支障を及ぼす恐れのある道路工事にに関する事。 13. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。 14. 消防車両及び消防資器材の更新・整備に関する事。 15. 消防署の機械器具に関する事。 16. 車両の運行管理に関する事。 17. 見学に関する事。 18. 水道の断水及び減水対策に関する事。 19. 開発行為に関する事。 20. 消防水利の調査に関する事。 21. その他警防に関する事。
	救 急 係	1. 救急業務に関する事。 2. 救急資機材の管理に関する事。 3. 救急統計に関する事。 4. 救急計画に関する事。 5. 救急隊員の訓練及び研修に関する事。 6. 応急手当の研修に関する事。 7. 救急搬送証明に関する事。 8. その他救急に関する事。
消 防 3 課	予 防 係	1. 火災予防の広報に関する事。 2. 火災予防の指導に関する事。 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。
	建築調査係	1. 建築同意に関する事。 2. 防火対象物の消防用設備等に関する事。 3. 防火対象物の予防対策に関する事。 4. 指定可燃物の貯蔵又は取扱いに関する事。 5. 火を使用する設備等及び水素ガスを充てんする気球の設置に関する事。 6. 煙火消費届けに関する事。 7. 圧縮アセチレンガス及び液化石油ガスの貯蔵又は取扱いに関する事。 8. 危険物の規制に関する事。 9. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。 10. 火災の原因及び損害の調査に関する事。 11. 火災の証明に関する事。 12. 火災の統計に関する事。

分署

係	分 署 の 事 務 分 掌
消防 1 係 消防 2 係 消防 3 係	1. 災害の警戒、防ぎよ、鎮圧及び調査に関すること。 2. 救急、救助に関すること。 3. 防火対象物の防火管理に関すること。 4. 危険物の規制に関すること。 5. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関すること。 6. 建築同意の審査に関すること。 7. 自衛消防隊の指導及び育成に関すること。 8. 消防機械器具に関すること。 9. 地理、水利の調査及び管理に関すること。 10. 他機関及び団体等の訓練指導に関すること。 11. 火災予防の広報及び警備に関すること。 12. 火災予防に関する各種届出並びに申請の処理及び指導に関すること。 13. 分署の庶務に関すること。

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
伊万里海上保安署と伊万里・有田消防本部との船舶の消火に関する業務協定	H26.4.1	伊万里海上保安署	ふ頭または岸壁に係留された船舶および上架または入渠中の船舶の消火活動 河川、湖、沼における船舶の消火活動
佐賀県常備消防相互応援協定	H26.7.2	佐賀中部広域連合 唐津市 鳥栖・三養基地区消防事務組合 杵藤地区広域市町村圏組合	火災、救急、救助 そ の 他 の 災 害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県松浦市間の常備消防相互応援協定	H26.7.2	松浦市	火災、救急、救助 そ の 他 の 災 害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県佐世保市間の常備消防相互応援協定	H27.10.23	佐世保市	火災、救急、救助 そ の 他 の 災 害
緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定	H28.10.18	佐賀県 佐賀県生活協同組合連合会	緊急消防援助隊の応援出動における食料等の供給
災害時における消防用水等の供給支援に関する協定	H29.12.26	佐賀県生コンクリート工業組合	消防用水等の供給
佐賀県消防防災ヘリコプター支援協定	R3.3.22	佐賀県	災害、火災、事故等

消防庁舎の現況

伊万里・有田消防本部
伊万里消防署



所在地	伊万里市立花町 1355 番地 3
敷地面積	14,027.17 m ²
延面積	1,593.21 m ²
建築構造	鉄筋コンクリート2階建
建築年月日	昭和50年8月

有田消防署



所在地	西松浦郡有田町南原甲 940 番地
敷地面積	4,755.43 m ²
延面積	1,414.95 m ²
建築構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建
建築年月日	令和3年3月

伊万里消防署 東分署

所在地 大川町大川野 3771 番地 1
敷地面積 856.31 m²
延面積 194.80 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和55年3月



伊万里消防署 西分署

所在地 山代町久原 1637 番地 4
敷地面積 659.25 m²
延面積 213.84 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和54年3月



伊万里消防署 北分署

所在地 黒川町塩屋 225 番地 1
敷地面積 1,258.0 m²
延面積 204.90 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和59年4月

